

I 類

処理水量増加・高度処理に対応!!

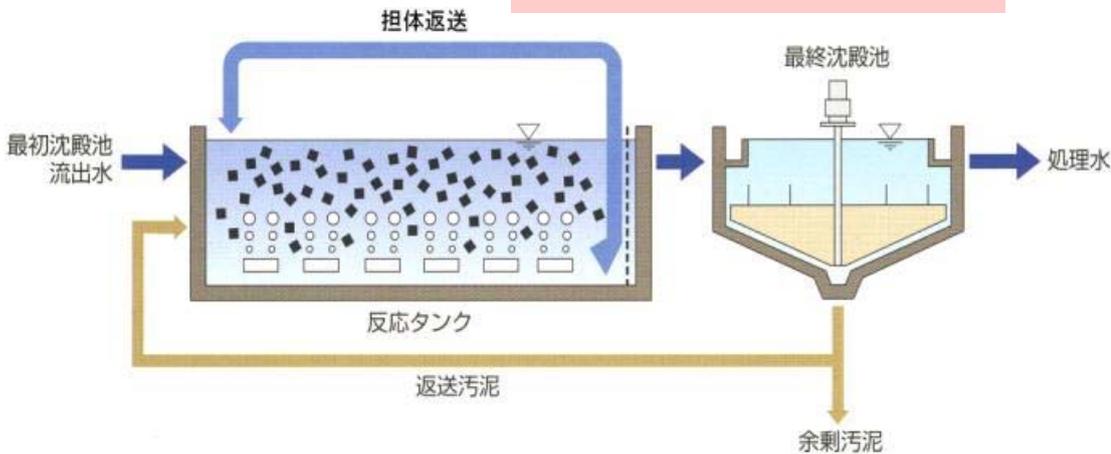
— 担体投入活性汚泥法(リンポープロセス) —

技術選定を受けた者：(株)西原環境

固定化担体(リンポーキューブ)の投入により、活性汚泥の高濃度保持および最終沈殿池への固形物負荷の低減が可能となります。
標準法における処理水量増加への対応、増設不要の高度処理対応などを実現します。

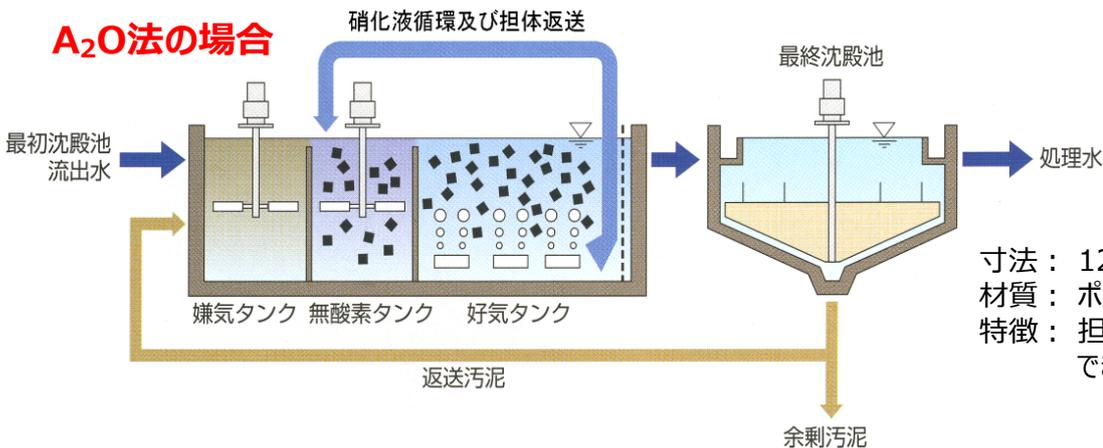
処理水量増加対応型

適用対象：標準活性汚泥法



高度処理対応型

適用対象：循環式硝化脱窒法、A₂O法等



リンポーキューブ
(15年経過)と
担体分離装置

寸法：12mm×12mm×15mm

材質：ポリウレタン

特徴：担体分離装置の開口を大きく
でき、目詰まりしにくい

《期待できる効果》

- ・ 処理水量増加対応型：反応タンク、最終沈殿池の増設なしで、標準活性汚泥法における処理水量の150%程度の増加に対応
- ・ 高度処理対応型：増設なしで高度処理化へ対応可能。新設の場合、反応タンクを小型化でき、省スペース化

《対応可能なニーズ》

- ・ 水処理施設を増設せず、中長期の一時的な流入水量の増加を乗り越えたい。